

日 誌 (昭和60年 5 月)

【国 内】

- | | |
|---|---|
| <p>1日 ○政府、長期国債および割引国債の発行条件を改定</p> <p>8日 ○政府、政府保証債および公募地方債の発行条件を改定</p> <p>○引受証券会社、事業債の発行条件を改定</p> <p>14日 ○政府、非課税貯蓄制度の限度管理適正化を図るため、所得税法施行令及び租税特別措置法施行令の一部を改正する政令を閣議決定</p> <p>24日 ○大蔵省、市場金利連動型預金(MMC)未消化枠のCD発行枠への流用を認める旨を示達</p> <p>27日 ○長期信用銀行等、金融債(6月債)の発行条件改</p> | <p>定を發表</p> <p>○長期信用銀行等、長期貸出最優遇金利の引下げを發表</p> <p>○信託銀行等、貸付信託予想配当率および合同運用指定金銭信託予定配当率引下げを發表</p> <p>31日 ○大蔵省、銀行の転換社債発行および円建銀行引受手形市場創設に伴い、経理処理に関する大蔵省通達を変更する旨を示達</p> <p>○大蔵省、地銀44行、相銀1行、在日外銀5行の計50行に対し、国債等公共債ディーリングを認可</p> |
|---|---|

【海 外】

- | | |
|--|---|
| <p>2～4日</p> <p>○先進国首脳会議開催</p> <p>8日 ○ベルギー中央銀行、公定歩合操作方式を変更、即日公定歩合を引下げ(11.0→9.75%)</p> <p>10日 ○米国上院、86年度予算案を可決</p> <p>13日 ○スウェーデン中央銀行、公定歩合引上げ(9.5→11.5%、14日実施)を發表</p> <p>14日 ○米国メリーランド州当局、預金取付けに対処するため、州内102貯蓄貸付組合に対し、預金払い戻し額制限を命令</p> <p>17日 ○スイス中央銀行、スイス・フラン建公募外債の発行限度額規制を撤廃</p> <p>20日 ○米国、公定歩合を引下げ(8.0→7.5%)</p> | <p>○米国大手商業銀行、プライム・レートを引下げ(10.5→10.0%)</p> <p>○米国ニューヨーク連銀、中小政府証券ディーラーの自己資本充実度に関するガイドラインを公表</p> <p>○香港、預貸金金利を引下げ</p> <p>21日 ○タイ、86年度予算案を閣議承認</p> <p>23日 ○米国下院、86年度予算案を可決</p> <p>○カナダ政府、85年度予算案および中期財政計画を發表</p> <p>28日 ○米国、税制改革案を發表</p> <p>30日 ○タイ、貸出金利引下げを決定(6/10日実施)</p> |
|--|---|